

# 「亀山のいきもの これな一んだ？」 Vol.3



このコーナーでは、本市の豊かな自然を多くの人に実感していただけるよう、身近なところに存在するさまざまな生き物を隔月で紹介しています。

問合せ 環境課環境創造グループ(☎96-8095)

## テーマ みんなで大切にしたい生き物 ～市内に生息する絶滅危惧種～

亀山市には、自然豊かな鈴鹿川等源流域を中心に、希少な動植物が多く生息・生育しています。その中でも、近年急速に数を減らし、絶滅の恐れのある生き物を「絶滅危惧種」と呼びます。

絶滅危惧種になった原因はさまざまですが、開発による生息地の減少、地球温暖化による生息環境の変化、外来生物の影響など、人間の活動が原因であることがほとんどです。

市の代表的な絶滅危惧種として、市内の河川に生息している特別天然記念物の「オオサンショウウオ」や、天然記念物の「ネコギギ」が挙げられます。また、県指定希少野生動植物種の「カワバタモロコ」も生息地が減っており、危機的な状況にあります。

こうした生き物が生息し続けられるよう、本市の豊かな自然をみんなで守っていくことが必要です。



オオサンショウウオ  
(絶滅危惧Ⅱ類)



ネコギギ  
(絶滅危惧IB類)



カワバタモロコ  
(絶滅危惧IB類)